

8 ISO14001

産業技術センター鳥取庁舎は、県内中小企業の環境改善やISO14001の認証取得を促進するための技術支援を行うため、自ら「環境マネジメントシステム」を運用し、審査登録機関（高圧ガス保安協会）の審査を経て、平成15年12月19日付けでISO14001の認証を取得（鳥取庁舎）しました。

平成18年度には機械素材研究所（米子市）の拡大認証を取得しました。また、平成19年度には食品開発研究所（境港市）の拡大認証取得を目指しています。

産業技術センターの環境マネジメントシステムは、自らの事業活動の環境付加低減のための様々な取り組みを行うとともに、環境問題に関する研究開発を積極的に推進し、その成果などを基に、技術支援および情報提供などを通じて、県内中小企業の環境改善活動の支援と活性化を図ります。

平成18年度には食品開発研究所の拡大認証取得に向け、環境影響調査、職員研修などの準備を行いました。環境目標の達成のため、エネルギーや資源の節減、薬品の適性管理に取り組みました。また、環境負荷低減に有益な研究開発の実施、講演会開催、巡回技術指導を行い、県内企業の環境関連への技術的支援を行いました。

対象範囲

区域	鳥取県産業技術センター鳥取庁舎（鳥取市若葉台南7丁目1-1）
活動	産業技術に関する試験・研究開発業務（JAB分類34） 産業技術に関する技術支援などの公共技術サービス（JAB分類36）

環 境 方 針

基本理念

鳥取県商工労働部産業技術センターは、工業系公設試験研究機関として、技術研究開発、技術支援及び情報提供などを通じ、県内産業発展のため、県内中小企業の環境改善の支援と育成を図るとともに、自ら率先して環境負荷の低減に努めることにより、鳥取県が掲げている環境先進県の実現を目指します。

基本方針

センターの実施する活動・サービスが、環境に及ぼす影響を検討し、環境マネジメントシステムの継続的改善と環境汚染の予防を図ります。

- 1 産業技術の開発支援機関として自らISO14001による環境マネジメントシステムを推進し、環境に関連した研究開発などを通じて、県内中小企業の環境への取り組みを支援します。
- 2 電気などのエネルギーの節減を図るとともにリサイクルや環境に配慮した物品の購入に努めます。
- 3 薬品の適正な管理を行うことで、汚染の予防に努めます。
- 4 環境に関する法律、規則等の順守に努めます。
- 5 方針を具体化する目的・目標を設定し、定期的に見直します。

平成17年4月1日

鳥取県商工労働部産業技術センター
センター長 足 森 雅 己